



令和6年11月8日
調布市立滝坂小学校
校長 小林美也子
養護教諭 小笹祥子

朝晩の冷え込みが厳しくなってきました。それとともに、体調不良で保健室に来る人が多くなっています。疲れが溜まっていたり寝不足が続いていたりすると、体の抵抗力が落ちて細菌やウイルスに感染しやすくなります。規則正しい生活が送れるように、ご家庭でも、ご配慮ください。

11月・12月保健行事 11/29（金）脊柱側弯検診（5年生全員・6年生対象者）

実施のお知らせは、11月中旬に配布します。

◎4年生の色覚検査が終了しました。

検査を受けた人全員に、検査結果を配布しました。

マイコプラズマ肺炎が流行しています

東京都保健医療局の報道発表資料を参考にしました

マイコプラズマ肺炎が流行しています。マイコプラズマ肺炎は、幼児、学童期、青年期を中心に全年齢で流行します。令和6年（2024）第42週（10/14～10/20）に、都内25か所の基幹定点医療機関から報告された患者数は、96人（1定点当たり3.84人）となっています。これは、現行の統計が開始された1999年以来、最も高い値となっています。

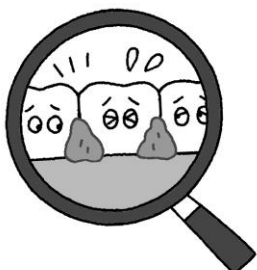
マイコプラズマ肺炎の症状と感染経路

- ・細胞に寄生する極めて小さな細菌であるマイコプラズマ・ニューモアによる感染です。
- ・細菌を含むしぶき（飛まつ）が患者のくしゃみや咳で空気に放出され、それを吸い込む、あるいは手指を介して接触することで感染します。
- ・潜伏期は2～3週間と比較的長いです。
- ・発熱、全身倦怠感、頭痛などの初期症状が現れた3～5日後に乾性の咳が見られます。咳は徐々に増強し、解熱後も3～4日続きます。
- ・予防は、手洗いと咳エチケットです。咳が出る人は必ずマスクをしてください。

マイコプラズマ肺炎は出席停止になりません

微熱、頭痛、咳、腹痛、嘔吐などの体調不良時は、ご家庭で様子を見てください。登校後、症状が悪化することが多々あります。よろしくお願いします。

歯肉炎予防！きれいで健康的な歯肉をキープ



歯肉炎の原因は、歯と歯肉の境目にたまった歯垢



健康な歯肉は薄いピンクで引き締まっている。歯肉炎の歯肉は赤く腫れてプヨプヨ



丁寧なブラッシングを続けることで改善できる

10月2日に秋の歯科検診が終わりました。歯科校医の乙黒先生より、磨き残しの多い人が多いとお話がありました。特に高学年に歯肉の状態が心配な人が多くいました。